

令和元年10月31日



11月 釜小だより

横浜市立釜利谷小学校

釜小Web <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariya/>

充実した学びをつくる

校長 菊池 幸博

まずは台風、記録的豪雨で被害にあわれた皆様に心からお悔やみ、お見舞いを申し上げます。一日も早い日常の回復を願っております。

10月26日(土)、前日の雨で校庭のコンディションが心配される中、秋空の下で運動会を挙行できました。子どもたちはこれまで重ねてきた練習の成果を発揮しながら、令和元年度のスローガン「チームで団結! チームで全力! みんな 楽しい 運動会!」を目指し、一人一人が自分のもてる力を披露できたのではないかと思います。これも保護者や地域の皆様の声援というご支持があつてのことと、改めて紙面をお借りして深く御礼申し上げます。



さて、運動会も無事に終わりましたが、来月11月には学年ごとの大きな行事が次々にやってきます。1年生は金沢動物公園に学年遠足、2年生は野毛山動物公園にこちらも学年遠足、3年生は区音楽会への出演、4年生は延期となっていた愛川宿泊体験学習、5年生は区球技大会に出場、6年生は市体育大会(三ツ沢競技場)への参加と心の劇場というミュージカルの鑑賞会、個別支援学級は釜中学区内の小学校3校による合同交流会と三浦宿泊体験学習への参加がまっています。さらに全校児童と地域の皆様との合同地域防災訓練も実施いたします。こうして並べてみると怒涛の11月といえます。インフルエンザ等の感染症も心配される中、子どもたちが楽しみにしている様々な行事に無事に参加できることを切に願っています。

出かける機会が多く、それぞれの学年が大変忙しい11月ではありますが、実物に触れたり、実際に体験したりという「生きる力」の育成に直結した学習機会でもあります。こうした学びを子どもたちと一緒につくっていく過程がとても重要で、「何を」学ぶか、「なぜ」学ぶのか、「どのように」学んでいくかということ計画の段階から先生方は相談し、子どもたちの実態に合わせてながら進めていきます。運動会で培った積み重ねることのできる力を発揮できるという経験を、今度は学習場面の中でも生かしながら、充実した学びをつくってほしいと思います。